

もの忘れ外来のご案内

～運転免許臨時適性検査診断書や成年後見制度診断書作成に対応します～

もの忘れ外来ってどんなことをするの？

誰しも年齢を重ねると忘れっぽくなってきます。

加齢によるもの忘れと認知症をしっかりと見極め、早期に適切な治療を行うことが重要です。

認知症は早めに発見し、予防対策を行うことで、ある程度進行を遅らせることも可能です。

もの忘れ外来では、脳波やMRI検査、様々な認知機能検査を行い、神経内科医師や看護師、ソーシャルワーカーなどの専門スタッフがチームとなり、予防から診断、治療導入まで対応させていただきます。

かかりつけ医やケアマネージャーなど地域の関係者とも連携を取り、皆さまの治療や暮らしを支えます。

最近の様子で当てはまるものがありますか？

- 物の名前が出てこないことが増えた
- 趣味に興味を示さなくなってきた
- 今日の日付や約束の時間、場所を間違える
- 何度も同じことを聞くことが増えた
- 買い物で、小銭の支払いが難しくお札で払うことが増えた



もの忘れ外来を受診したい・もの忘れが気になり始めたなど
詳しく話を聞いてみたいと思われましたら、お気軽にご相談下さい。

【お問合せ】

伊達赤十字病院 認知症疾患医療センター

東館1階 医療相談室（健診センター横）

電話 0142-23-2211

平日 午前8時30分～午後5時

【電話または直接来院にて相談・受診予約】

- * 受診の目的や日頃の様子を伺います。
- * 診察には生活状況や病歴を説明できる方の同伴をお願いしています。
- * 予約票・問診票はご自宅に郵送いたします。受診日までに記入の上、ご持参いただきます。
- * ケアマネージャー・地域包括支援センターが関わっている場合には受診前に問い合わせさせていただくことがあります。

【1回目】公認心理師による認知機能検査

【2回目】脳波・MRI検査・認知機能検査

【3回目】採血・レントゲン・心電図・神経内科医の診察

- 3回目の結果により、追加で詳しい検査が必要になる場合があります。
診断結果後、かかりつけ医のもとで治療を開始します。
※検査結果により追加の検査が必要となる場合があります。

予約当日にお持ちいただくもの

- ・ 紹介状（診療情報提供書）
- ※かかりつけ医がいる場合
- ・ 健康保険証、各種医療証等
 - ・ おくすり手帳
 - ・ 予約票
 - ・ 問診票

受診費用の目安（1割負担の場合）

- 1回目：2,000円
- 2回目：4,000円
- 3回目：3,000円

